指導項目についてのチェック

□ 下記１）～６）の各事項について、日頃から各社員に十分な指導ができているか
□ 現場を巡回し、下記１）～６）の各事項について問題がある場合、都度担当社員に注意・指導を頻繁に行っているか

１）送り状
- □ 荷受時の送り状の荷物宛先、個数など記載内容との照合チェック
- □ 集荷・配達・荷主引渡時、送り状、荷札の行先、個数等の照合確認
- □ 運行車積込時の荷札（仕向先）確認
- □ 古い荷札の破棄、抹消
- □ 荷札・バーコードシールの正確な貼付
- □ 取扱指定・注意事項の伝票への表記

２）集荷・配送
- □ 集荷・荷受時の荷物内容と危険度の測定（とそれに付随する次工程への指示）
- □ 梱包の適切性チェック（問題がある場合には荷主への是正の申入れ）
- □ 必要な「取扱指示ステッカー」の貼付
- □ 荷扱い指示マーク（ケアマーク）への注意
- □ 配達時の荷物引渡相手の確認
- □ 配達先不在の場合の処置（不在連絡票の取扱い、玄関先等への不在放置禁止等）
- □ ドライバーによる受取代理署名の禁止
- □ 集荷・配達時の観音・シャッター等の開放厳禁
- □ 大量ロット荷物の個数確認
- □ 荷物異常有無の確認

３）車両への積付け
- □ 荷扱い指示マーク、取扱指示ステッカーの指示内容の順守徹底
- □ 荷物間の隙間の填隙（緩衝材の利用）
- □ 荷崩れ防止のためのロープ掛け、固定措置の徹底
- □ ドアで押し込んだり、他貨物の間に押し込むような無理な積付けの禁止
- □ 重量荷物、易損品の積付場所の注意
- □ 平ボディー車のロープ・シート掛けの励行
- □ 易損荷物の保護の徹底
- □ 運行・集配途中での積付状態の点検と手直しの実施

□ 荷台とホームを結ぶ渡り板の利用
□ 夜間荷役時の荷台照明の点灯

4）ホーム作業
□ トラックをホームに着ける際の安全チェックのための誘導
□ 台車荷卸、自動仕訳等の正確な選別
□ 荷物仕分ミス防止（特に大口ロット、同時に出荷された荷物等）
□ 投荷役、引きずり荷役の禁止
□ ホーム直置き禁止
□ 手鉤使用の禁止
□ 台車、パレットからはみ出した荷積みの禁止
□ 乗務員一人で荷卸し出来ない場合（重量荷物など）のサポートの徹底
□ 荷物の高いはい積み（パレット、台車上の仮置きも含む）禁止
□ 不安定な荷積みの禁止（パレット、台車上の仮置きも含む）と積付けの手直し実践
□ 通路への荷積み、はみ出した荷積みの禁止
□ 長尺物の危険、乱雑な荷積みの禁止
□ パイプ類、ドラム缶類ころがり防止措置の徹底
□ すべり止め手袋の着用
□ 安全靴の着用
□ 降雨時の雨の吹き込みによる濡れ損防止措置の徹底
□ 寒冷地での液体貨物等の凍結防止措置の徹底

5）リフト・台車作業
□ リフト・台車の無謀運転（急発進、急停止、急旋回）の禁止
□ 走行路の確保およびフォークリフトと荷物の接触機会の排除
□ 重量表示、重心位置への注意と十分なセンタリングの徹底
□ リフト走行の制限速度の設定とその順守
□ フォーク爪幅のこまめの調整
□ フォーク先端部の塗装等によるフォーク鮮明化
□ フォークリフト作業実態の定期チェックの実施
□ フォークリフト運転適性者の選別
□ フォークリフトの無資格運転の禁止とリフト免許取得の推進
□ 停止中フォークリフトのフォークの安全な位置での停止の注意
□ ガタガタと走行が不安定な台車、壊れているパレットの点検・保守の実施
□ （台車の）フォームからの転落防止措置の徹底

□ フォークの清掃、清潔性の維持（油汚れなど）

６）車両関係

□ 荷台の点検（汚損、濡れ損、釘等の突起物等のチェック）

□ 荷台清掃の励行

○ 事故防止のため車両への備え付け

□ 荷物固定のためのロープや填隙のための仕切パネル、仕切バー

□ 易損品保護のためのパレット、ダンボール、毛布

□ 雨避け、汚損貨物による汚損防止用のシート（＋防水性能の点検）

□ 車内清掃用具

□ 積載方法に関する法令順守（高さ、幅、長さ）とその点検